



きらめき

学校だより 第21号
大宜味村立大宜味小学校
令和7年10月3日(金)
発行者: 校長 平良 智



「琉球大学演習生

熱く想いを語る」

九月三十日(本日まで)琉球大学教育学部の皆さん(五名)が、今年も教師の仕事の学びに演習生として来校しました。四日間という短い期間でしたが、担任の先生方の仕事ぶりを肌で感じながら、大宜味の子供達と触れ合い、教師になるための経験を積んでいきました。

これまでは、演習期間中に国語の授業を実践してもらっていましたが、今年は少し趣向を変え、「キャリア教育」の視点から自分を語る授業を行ってもらいました。それぞれがこれまでの自分(小学校・大学生活)の歩みを振り返りながら、子供達へ想いを語りました。

学生生活でのこれまでの経験、努力したこと、挫折したこと、夢に向かって頑張っていること...そして、最後に子供達に先輩として伝えたいこと、チャレンジしてもらいたいことを、熱く語ってもらいました。

子供達も年齢の近い学生の皆さんの話に、興味津々で耳を傾け、高校や大学の視野も広げながら、これからの自分の夢についても考える良い機会になりました。

琉大生からは、「努力するとできることが増える」「努力は夢中に勝てない」「あきらめないこと」「仲間を大切にすること」「有言実行」「周りの人に頼る」「人のせいにしない」など、たくさんの素敵なメッセージをプレゼントしてもらった子供達でした。

琉大生の皆さん、子供達にとっていい出会いになりました。素敵な先生目指して、チャレンジし続けてください。